

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3331
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199	地域観光振興事業	事業名称	観光イベント開催事業				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	13,700	12,000	12,000	要求どおり	12,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	13,700	12,000	12,000		12,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>				
観光イベントの開催				
<b>事業概要</b>				
ひだ荘川ふるさとまつり、ひだ荘川新そばまつり、ひだ荘川清流あまご・やまめ釣り大会、ひだ荘川ふるさと夏まつり、ひだ荘川雪まつり (事業実施団体への負担金)				
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
ひだ荘川ふるさとまつり来場者数(人)		7,000	6,000	6,000
ひだ荘川新そばまつり来場者数(人)		4,000	4,000	4,000
ひだ荘川ふるさと夏まつり来場者数(人)		1,040	1,100	1,100
ひだ荘川雪まつり来場者数(人)		265	250	250
<b>成果</b>				
イベントの開催で更なる観光誘客と地域資源のPRが図れるとともに、イベントをを通じて地域活力の向上が期待できる。				
<b>要求額増減理由</b>				
事業内容の見直しによる減額。				

<b>特別予算としての位置付け</b>			
①	合併前から実施されているイベント・行事	③	終期を定めて実施する事業・単年度事業
②	一般予算の上乗せとして実施されている事業	④	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
事業の必要性や効果等を考慮して内容の見直しを行い、地域主体の継続可能な事業促進を図る。			
<b>市長の約束</b>			
1. 高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。 2. 国際的かつ福祉的観光都市として将来的に持続できる歴史、自然、文化、人情、食、技を中心とした観光基盤をさらに発展させ付加価値を高めます。			

事業実施の課題	① 支所 ・負担金、寄付金等の自己財源の確保。 ・イベント内容の見直しによる経費の削減。
	② 本庁所管課 ( 観光課 ) 誘客促進と地域産業の振興を図りつつ、各イベントの整理・統合を進める。
	③ 地域政策課 合併前から実施している行事・イベントについては、今後の方向性について各事業の内容等の精査を行うとともに、継続について地域と十分調整する必要がある。

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線
-------	------------	----

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31399		老人クラブ活動費助成事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	420	420	420	要求どおり	420	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金	150	280	280	280	
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	270	140	140		140	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
老人クラブの高齢者の生きがいや健康づくり、地域におけるボランティアなどの自主的な活動を支援する。			
<b>事業概要</b>			
各区長寿会の運営を支援するため、事務局設置に係る経費を助成する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
会員数(人)	230	229	229
単位クラブ数(クラブ)	4	4	4
<b>成果</b>			
高齢者の健康づくりや生きがいづくり			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画を支援し、老人クラブの活動のより一層の充実と活発な取組みのため、一般会計予算へ移行。			
<b>市長の約束</b>			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要介護者等への地域福祉体制を整備します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 高年介護課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 基盤産業課	内線3341
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	18	環境政策費
事業名	21899	地域自然環境保全事業(ササユリ群生地保護活動助成事業)						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	130	130	130	要求どおり	130	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	130	130	130		130

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
荘川地域の花であり観光資源にもなっている「ササユリ群生地」の保護・保全			
<b>事業概要</b>			
・電牧柵の設置、撤去 ・保護・保全活動			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
景観重点区域の保全、自然と共存するやさしい地域づくりの構築を図る。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
Ⓑ	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
26年まで継続し、一般会計への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3331
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	1 観光振興費
事業名	62199 地域観光振興事業(荘川桜観光対策事業)				

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,000	3,169	3,200	要求どおり	3,200	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,000	3,169	3,200		3,200	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
観光客受入体制の整備			
<b>事業概要</b>			
荘川桜開花期間中の観光客受入対応 交通案内板設置、会場案内ガイド、駐車場交通整理、臨時バス運行 駐車場環境整備(簡易水洗トイレ設置、案内ブース設置等)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
荘川桜開花期間中の観光客入込数(人)	31,547	52,610	40,000
<b>成果</b>			
岐阜県の三大桜として有名であるので、「荘川桜物語」をPRすることで、年間通した誘客が見込める。また、物語のある桜として有名なので、訪れる観光客は年々多くなっており、更なる交流人口の増加が期待できる。			
<b>要求額増減理由</b>			
観光客及び地域住民の交通確保のため、開花期間中の臨時バス運行のため			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
Ⓑ	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
この事業を地域振興特別予算で平成26年度まで継続して、その後は、一般予算への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人を目指します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・マイカーや観光バス利用客の受入れ体制は整えているが、公共交通を利用される観光客や地域住民(高齢者)の交通確保と開花時における交通渋滞の緩和対策が必要である。 ・荘川桜の所有者である電源開発(株)と連携して、荘川桜をテーマとした観光誘客の推進が必要である。
	<b>② 本庁所管課 ( 観光課 )</b> 荘川桜は当該地域の主要な観光資源であり、観光客の安全性・利便性確保により観光客の再来訪を促進する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b> 臨時バスの運行は初めての試みであり、運行方法やPR等を十分に検討し、結果を検証したうえで次年度以降に反映する必要あり	

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3312
-------	------------	---------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94199	花いっぱい運動推進事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,200	2,196	2,200	要求どおり	2,200	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,200	2,196	2,200		2,200	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
高山市民憲章の具現化に努め、明るい環境づくりを推進する。町内会が主体となって道路の沿線や施設の周辺等に花を植栽し、地域が一体となって花いっぱい運動を実施する。			
<b>事業概要</b>			
道路沿線及び地域花壇(1,466.9㎡)の花苗、肥料の購入、植栽及び花壇の管理 花苗の購入: マリーゴールド15,000本、サルビア8,500本、チューリップ球根13,800球 肥料の購入: 腐葉土、菜種粕、鶏糞等 管理: 土づくり、定植、維持管理			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
植栽面積(㎡)	1,598.3	1,598.3	1,466.9
<b>成果</b>			
町内美化を図ろうとする意識の高揚と町内活動の更なる活発化が期待される。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
当事業の推進については、全市的に検討			
<b>市長の約束</b>			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・地域住民の高齢化により、現在の花壇規模を維持することが困難となっている。今後は地域が必要とする花壇の選定と全市統一的な花壇づくりへの支援方法を整備する必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (市民活動推進課)</b> 地域社会教育事業は、花いっぱい運動に係る経費として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。予算措置の内容は、管理委託や花苗等の配付等、地域によって異なっている。現在、花いっぱい運動に対する各種事業との関係を整理しているところであり、当面、当該事業を継続するなかで、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b>

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3312
-------	------------	---------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699	地域文化振興事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,100	1,100	1,100	要求どおり	1,100	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	1,100	1,100	1,100		1,100

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
優れた芸術文化にふれる機会の充実と地域に根ざした芸能文化の振興を図る			
<b>事業概要</b>			
地域が主体となって取り組む文化振興事業に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
文化講演会入場者数(人)	250	220	250
文化展出品者数(人)	11	10	11
芸能発表者数(人)	531	530	540
<b>成果</b>			
文化に触れ合う多くの機会を創出することで、町民の文化に対する興味や関心を高めるとともに、地域固有の文化の発掘や伝承活動の活発化にもつながる。			
<b>要求額増減理由</b>			
要求額の増減が無し			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
地域振興特別予算で平成26年度まで継続し、その後一般予算への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・文化講演会開催に係る入場者の増 ・文化展、発表会への新たな参加者や団体等の発掘と若者の参加促進
	<b>② 本庁所管課 (生涯学習課)</b> 地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、文化芸術鑑賞事業を市内にある一定規模以上のホール等を含めた事業として拡大展開を検討しているため、文化芸術鑑賞事業と地域文化振興事業との関係を整理する必要がある。また、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化についても検討する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b>	
	同上



予算要求課	荘川支所	地域振興課	内線	3312
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799 地域文化財保存振興事業(荘川民謡保存会助成事業)							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	45	45	45	要求どおり	45	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	45	45	45		45	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市無形文化財「荘川民謡」の保存・活動を行っている団体に対して活動助成し、伝統芸能「荘川民謡」の保存と伝承を推進する。			
<b>事業概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各行事での荘川民謡披露</li> <li>・小中学生を対象として後継者育成のための学習会開催</li> <li>・民謡衣装等の保存管理</li> </ul>			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
保存会構成員数(人)	20	20	20
活動回数(回)	8	10	8
<b>成果</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能の保存・継承</li> <li>・将来の荘川を担う子供たちや若者たち等の幅広い年齢層への継承</li> </ul>			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
今後も伝統文化の保存・伝承のため継続が必要。事業を地域振興特別予算で平成26年度まで継続し、その後一般予算への移行を検討する。(所管課との調整結果による)			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	小学生や中学生への民謡伝承活動は非常に活発であり、荘川町民誰もが民謡に接している。荘川民謡は、踊り手、歌い手、三味線、太鼓で構成されているが、それぞれの担当の後継者発掘・育成が必要である。
	<b>② 本庁所管課 (文化財課)</b>
	各地域の伝承芸能保存活動に対しては引き続き継続的な支援活動が必要と考えているが、その方法については検討が必要。
	<b>③ 地域政策課</b>

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3310
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799 地域文化財保存振興事業(山中峠ミズバショウ生態調査研究事業)							

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		400	400	要求どおり	400	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		400	400		400	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
県指定天然記念物「山中峠ミズバショウ群落」の生態調査を実施することで、湿地内の環境確保や環境整備手法の研究や、地域が主体となる保護体制の整備につなげる			
<b>事業概要</b>			
山中峠ミズバショウ生態調査研究			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
調査・研究面積(ha)			0.42
<b>成果</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミズバショウ保護手法の確立</li> <li>・地域住民による保護体制の確立</li> </ul>			
<b>要求額増減理由</b>			
新規事業			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
単年度事業(H23)	
<b>市長の約束</b>	
合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山中峠のミズバショウ群落はイノシシ、シカ等の被害で絶滅の危機的状況にある。本調査において現状を十分把握し、今後の保護方針並びに保護計画を策定する必要がある。</li> <li>・有識者や大学と連携し、地域住民が主体となった保護体制を整備する必要がある。</li> </ul>
	<b>② 本庁所管課</b> ( 文化財課 )
	早急な保護体制の整備が必要である。
	<b>③ 地域政策課</b>



金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3322
-------	------------	---------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799	地域文化財保存振興事業(荘川地域文化掘り起し事業)						

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
荘川町一色の風土が生んだ文化人三島勘左衛門の著書である「天明水滸伝」は、飛騨で書かれた最初の小説といわれている。高山市郷土館、東京都新島村博物館に所蔵される文献について、双方の関連性など内容の精査を行うことで当書物の歴史的背景や文化的重要性を把握するとともに、今後の活用方法を研究し、地域文化の掘り起こしに役立て、新島村と高山市の文化交流の促進を図る。			
<b>事業概要</b>			
高山市郷土館にある「天明水滸伝」と東京都新島村博物館に保管されている「天明水滸伝」の古文書を専門家に委託し、双方の関連性を調査研究する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
研究文献数(郷土館)(冊)	-	-	4
研究文献数(東京都新島村博物館)(冊)	-	-	75
<b>成果</b>			
当書物の関連を確認することにより、「天明水滸伝」の歴史的背景などが解明され、有効な活用策の具現化が期待できる。			
<b>要求額増減理由</b>			
新規事業			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
平成23年度の調査をふまえ、平成24年度以降の地域文化事業を活用した地域の活性化を図る。	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	① 支所
	飛騨最初の小説といわれる「天明水滸伝」の読解は、飛騨の歴史をひもとく重要事業と考える。しかし、以前に読解された書物はないか、新島村の75冊と高山市の4冊との関係や文化的価値等について事前調査を行い、読解作業の必要性・重要性を検証する必要がある。
	② 本庁所管課 ( 文化財課 )
	郷土に関わる歴史資料としての検証は必要である。
	③ 地域政策課
	所有者である新島村との費用負担の調整が必要

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	荘川支所	地域振興課	内線	3312
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		150	300	300	要求どおり	300	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	150	300	300		300	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
各種のスポーツ大会を開催することで、スポーツと触れ合う機会から町民の健全な心と体を鍛えるとともに、一人1スポーツの重要性が認識され、健康で明るい地域づくりが推進される。			
<b>事業概要</b>			
事業主体: 地区社会教育運営委員会 開催時期: 随時(年間) 事業内容: 各種のスポーツ大会開催(10競技)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
スポーツ大会開催(競技)	10	10	10
<b>成果</b>			
各種スポーツ大会を通じて、地域住民の健康づくりとコミュニケーションが図られる。			
<b>要求額増減理由</b>			
スポーツ大会参加者の減少を打開するため、町民総参加を目指し大会内容の充実を図るため。			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
この事業を地域振興特別予算で平成26年度まで継続し、その後一般予算への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	参加者が年々減ってきており、更なる魅力ある大会を計画し、地域住民のコミュニケーションと地域活動の活発化を促すためにも、補助金増額の見直しが必要である。(地域審議会での意見)
	<b>② 本庁所管課 (スポーツ振興課)</b> 地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
<b>③ 地域政策課</b>	
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3312
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域おこし協力員活用事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,093	3,500	他支所地域おこし協力員と同一		財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		3,093	3,500			

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
農山村地域の活性化に意欲ある都市住民(若者等)を「地域おこし協力員」として委嘱し、地域で活動する団体等と協働して地域おこし活動に従事するとともに、外部からの視点を活かした地域資源の活用や地域振興策を提案・実施することで地域の活性化を図り、地域力の維持・強化に資する。			
<b>事業概要</b>			
都市部の視点を活かすことを基本として、主に次の地域活動を地域の核となる団体と協働して取り組む。 ○地域資源の調査・整理 ○各関係団体との協議会への参加、提案等			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
地域おこし協力員(人)	-	-	1
<b>成果</b>			
地域で活動する団体等と協働して提案等を行うことにより、外部からの視点を活かした地域資源の活用や地域振興策を提案・実施することで地域の活性化が図られ、地域力の維持及び強化に繋がる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
当初の計画どおり平成25年まで実施する。また、地域協力活動終了後においても、地域力の継続的な維持・強化を図るため、地域への定住・定着を促す。	
<b>市長の約束</b>	
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合っ て取り組む活動に支援します。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3311
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199 地域観光振興事業(広域連携誘客促進事業)							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,300	1,300	1,300	要求どおり	1,300	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,300	1,300	1,300		1,300	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
広域観光誘客の推進(高鷲・荘川・白川連携誘客促進事業)			
<b>事業概要</b>			
リーフレット作成、スタンプラリー、周遊マップ作成(春季・夏季・秋季版) (事業実施団体への負担金)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
広域的な観光誘客を推進することで、多様な誘客戦略が実施でき、更なる観光客の増加が期待できる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	◎ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
東海北陸自動車道が全線開通し、荘川地域へ観光及び交通面における影響等を視野に、国道156号線、158号線荘川・白川・高鷲間の利用促進を図るため、地域振興特別予算として平成26年まで継続する。	
<b>市長の約束</b>	
・観光まちづくりを持続可能なものとするため、飛騨地域の民間と行政、観光関係者をはじめ、地域住民などの関係者と幅広く連携し、広域ネットワーク化を図る。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・現在は、荘川と白川村及び荘川と郡上市との間で誘客促進を図っている。今後は連携した取り組みを拡大し、荘川、白川村、郡上市の3市村の連携により、誘客効果を高める必要がある。 ・観光協会を主体とした連携観光誘客組織の確立。
	<b>② 本庁所管課 (観光課)</b>
	滞在・周遊型観光を促進するために、地域間で連携した誘客事業を進める必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b>

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 基盤産業課	内線 3331
-------	------------	---------

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路橋りょう総務費
事業名	72199	地域道路橋りょう管理振興事業費 (市道未登記用地測量事業)						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,000	4,000	4,000	要求どおり	4,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	4,000	4,000	4,000		4,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
未登記路線の整備 (旧町村時代に、未登記のまま道路整備した路線の登記整理)			
<b>事業概要</b>			
市道未登記箇所の確定測量を行い登記関係書類を作成し、所有者から寄付により道路用地として高山市へ所有権移転登記を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
未登記解消(路線数)	2	2	1
<b>成果</b>			
地権者による道路封鎖や売買時の権利問題等の解消			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
重要路線の未登記処理は平成26年度までに終える			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	① 支所	業務の計画的な執行を図ること
	② 本庁所管課 (維持課)	重要路線の未登記処理は平成26年度までの完了を目途に計画的に実施することとしているため、当業務の重要性を認識の上、予算要求年度において計画額よりも減額した場合は、次年度以降に調整し進捗量の維持を図ること。
	③ 地域政策課	



金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3331
-------	------------	---------

款	7	土木費	項	4	都市計画費	目	7	快適環境整備費
事業名	74799	地域快適環境整備振興事業費(荘川桜の里づくり事業)						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		300	3,400	3,400	要求どおり	3,400	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		300	3,400	3,400		3,400	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
荘川桜への観光誘客を促進、交流人口増加による地域振興を図る。			
<b>事業概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・御母衣ダム周辺環境事業(サクラ植栽5本、テングス病処理20本、伐採300本)</li> <li>・荘川桜二世の森整備事業(サクラ植栽40本、伐採100本)</li> <li>・荘川IC周辺二世植栽事業(サクラ植栽10本)</li> </ul>			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
サクラ植栽 8本	441		
サクラ植栽 5本		298	
サクラ植栽・桜二世の森事業・荘川IC二世植栽			3,400
<b>成果</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道からの御母衣ダム景観がよくなり、国道利用者の増加が見込まれる。</li> <li>・「荘川桜二世の森」を整備することで、新たな観光ポイントとなると予想され、観光客の誘客につながる。</li> <li>・荘川ICを利用される方が桜を感じることができ、地域のイメージづくりに寄与する。</li> </ul>			
<b>要求額増減理由</b>			
御母衣湖周辺のみならず、地域全体のイメージアップを図るために植栽規模を拡大したため。			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
平成26年度まで継続する。	
<b>市長の約束</b>	
国際的かつ福祉的観光都市として将来的に持続できる歴史、自然、文化、人情、食、技を中心とした観光基盤さらに発展させ付加価値を高めます。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荘川桜の里づくりを計画的に進めるために、地域住民の意見を取り入れた、里づくりに関する全体計画の策定が必要である。</li> <li>・里づくりを効率的かつ効果的に推進するため、住民主体となる「守る会」的な管理組織の確立等里づくりに関連するソフト事業の充実が必要である。</li> </ul>
	<b>② 本庁所管課 ( 都市整備課 )</b>
	管理組織の確立、ソフト事業も含め、しっかりとした全体計画を策定したうえで事業(整備)に取り組むべきである。
	<b>③ 地域政策課</b>



予算要求課	荘川支所	地域振興課	内線	3312
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	4	都市計画費	目	7	快適環境整備費
事業名	74799 地域快適環境整備振興事業費(花壇修復維持事業)							

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,400	0	整備後の管理体制(地元協力を含む)が十分検討されていないため保留	0	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		1,400	0		0	

以下は要求時の内容

事業の目的			
158号線沿線景観保全			
事業概要			
158号線軽岡トンネル付近にある花壇整備			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
花壇整備(m <sup>2</sup> )			120
成果			
国道沿線の景観保全			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
H26までに花壇管理等で持続的に雇用可能な体制づくりを促進する。	
市長の約束	
地域の個性ある街まちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。	

事業実施の課題	① 支所
	継続可能な維持管理を図るために、地域組織の設立およびボランティア確保等に努める必要がある。
	② 本庁所管課 ( 都市整備課 ) 地域のボランティアにより確実に維持管理がされるのであれば、特に問題はない。 (整備費用を賃金で組むのか、委託料又は工事請負費とするのかは、検討が必要)
③ 地域政策課	
樹木花等の植栽、雑草の除去など地域振興特別予算で措置されている類似事業について、景観保全、安全の確保など全市的な検証を行い、早い時期に方向性を出す必要あり。	

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所	地域振興課	内線 3312
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21099		地域間交流推進事業					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	280	417	280	年次計画書による額とする	280	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	280	417	280		280	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
郷土の偉人、上木甚兵衛が没した「新島村」との相互の交流を図る中で、当時の豪農「三島勘左衛門」との関わり等の歴史や両名の功績を学び、地域への伝承を図る。			
<b>事業概要</b>			
新島村との交流研修 平成23年度の募集は、全市民を対象に募集する。 ・募集時期:7月下旬~8月下旬 ・実施時期:9月下旬(2泊3日) ・募集人員:(25名、随行2名)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
交流事業参加者(荘川地域⇒新島村)(人)	0	5	25
新島村からの訪問者数(人)	21	0	0
<b>成果</b>			
高山市と新島村とが共有する歴史に基づく、文化的・歴史的財産の掘り起こし等で新たな交流への発展が期待される。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
段階的に縮小			
<b>市長の約束</b>			
・地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。 ・自主的な地域活動、市民活動の支援と、団体を支える人材の発掘・確保・育成や組織基盤の強化のための支援を行います。			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・飛騨地方の歴史の中で、「大原騒動」と「新島」は語り継がなければならない重要な関係にある。歴史的な背景をもつ新島村との交流を、全市的な展開も含め交流内容の検討が必要である。
	<b>② 本庁所管課 (市民活動推進課)</b>
地域市民活動事業として、新島との交流事業(荘川地域)、南伊勢町との交流事業(久々野地域)が地域振興特別予算に計上されている。ともに、地域根ざした事業として、合併前から継続して交流しているものである。今後は、地域実行委員会による自立した交流事業としての展開も視野に入れながら、より一層の充実と広がりを図る必要がある	
<b>③ 地域政策課</b>	
同上	

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 基盤産業課	内線 3331
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款 6 商工費	項 1 商工費	目 1 商工振興費
事業名 61199	荘川ブランド商品開発・販売拡大事業	

新規	継続	拡大	縮小
			○

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,000	800	800	要求どおり	800	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,000	800	800		800	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b> 「高原野菜」「そば」「どぶろく」など地域特産品に関する生産者や販売者、商工関係団体が一体となって、都市部や市内外のあらゆる場で宣伝PRを実施し、新たな販路の開拓・拡大を促進することにより、生産拡大につなげるとともに地域産業の活性化を図る。
<b>事業概要</b> <b>物産展の開催</b> 名古屋[1泊2日] 3回開催      北陸(金沢)[日帰り] 2回開催 [日帰り] 1回開催                      (富山)[日帰り] 1回開催 計画・実績・見込                      H21実績                      H22見込                      H23計画 物産展開催(回)    -    4    7
<b>成果</b> 荘川地域の地域特産品の中部、北陸方面への宣伝PRが図られる。今後は、都市部への販路開拓・拡大が期待できるとともに、地域産業の活性化が促進される。また、荘川地域への観光客の誘客にもつながる。
<b>要求額増減理由</b> 日帰りキャンペーンを基本とし、会場費が安価な県や県観光連盟主催の物産展を活用したことによる減

<b>特別予算としての位置付け</b> A 合併前から実施されているイベント・行事      C 終期を定めて実施する事業・単年度事業 B 一般予算の上乗せとして実施されている事業      D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b> 高山市の西の玄関口として多くの観光客が往来する地域であり、地域特産品(物)の知名度アップは地域振興に有効的な事業であるため、平成26年度まで継続する。(5カ年)
<b>市長の約束</b> 1 積極的な観光振興策を実施します 最新の媒体を駆使し、多様な誘客を行います 高山市にふさわしい土産物の開発、生産、パッケージ化、販売を支援します。

事業実施の課題	<b>① 支所</b> さまざまな物産販売イベント等の調査と効果の検証を進め、効果的なあらゆる機会に参加できる体制整備を進める必要がある。
	<b>② 本庁所管課 ( 商工課)</b> 物産展開催による成果を十分に検証する必要がある。
	<b>③ 地域政策課</b> 物産展開催による成果を十分に検証する必要がある。

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 基盤産業課	内線 3331
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	4	都市計画費	目	7	快適環境整備費
事業名	74799 地域快適環境整備振興事業費(沿道修景整備事業)							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,000	2,000	2,000	要求どおり	2,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,000	2,000	2,000		2,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
国道158号沿線及び荘川町地内の市道等の環境整備(草刈)を実施し、不法投棄の防止及び沿道の景観美化により、「すみよさ」を感じられる町づくりを目指す。			
<b>事業概要</b>			
沿道修景(草刈り)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
草刈面積(m <sup>2</sup> )		21.5	(緊急雇用で実施)
			H23計画 16.0
<b>成果</b>			
来訪者に「すみよさ」を実感していただき、不法投棄の防止効果が期待できる。			
<b>要求額増減理由</b>			
平成22年は緊急雇用事業で実施されたため、実績なしとなった。			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
平成26年まで継続する。	
<b>市長の約束</b>	
市民が幸せな家庭生活おくり、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティー活動や環境整備事業の予算枠を確保します。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・荘川地域に訪れる方々へのイメージアップを図る事業であり、主に国道沿線の修景整備を実施している。県への要望強化に加え、地域住民の参加方法や事業の実施時期、規模を含め、継続可能な事業として検討する必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (都市整備課)</b> 地域振興特別予算終了後の取り扱いを検討する必要がある。 県への要望を強化すべきである。
<b>③ 地域政策課</b>	
樹木花等の植栽、雑草の除去など地域振興特別予算で措置されている類似事業について、景観保全、安全の確保など全市的な検証を行い、早い時期に方向性を出す必要あり。	

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線	3312
-------	------------	----	------

款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事業名	92299		地域小学校教育振興事業費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	420	502	500	要求どおり	500	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	420	502	500		500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
荘川小学校と東京都新島小学校との交流を深めることは、相互の伝統・文化・習慣などを学び合い、広い視野に立って郷土を理解することができる。また、義民甚兵衛と孝子勤左衛門の遺徳を偲び、数々の体験や感動の中から郷土愛や親子の絆を深める。			
<b>事業概要</b>			
荘川小学校が東京都新島小学校を訪問。 実施期間：平成23年7月 2泊3日 場所：東京都新島小学校 対象：荘川小学校6年生全員13名・引率者 3名			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
参加人数(人)	10	7	13
<b>成果</b>			
義民甚兵衛と孝子勤左衛門との孝行物語の舞台を体感することで、その心を受け継ぐ道徳と情操教育の一環となる。			
<b>要求額増減理由</b>			
対象児童数の増加による			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
絆を深めるための貴重な体験学習であり平成26年度までは現在と同規模の事業内容で継続し、その後高山市の全体事業として一般予算への移行を検討する。			
<b>市長の約束</b>			
地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・事業の実施にあたり、学校行事なのか、保護者主体の事業なのか明確な位置づけが必要。
	<b>② 本庁所管課 ( 学校教育 課)</b> 事業そのものは良い内容だが、高山地域では補助金を受けずに同様の事業を行っている学校もある現状で、それらとの均衡を図ることも重要であるため、保護者負担が可能な範囲まで事業の縮小しつつ、その中で工夫しながら充実した事業を継続していく検討が必要。ただ、それぞれの学校で理由があって行き先が決まっている中で市補助を廃止すると、どの学校も同額の保護者負担とはいかないため保護者の理解も必要。
<b>③ 地域政策課</b>	
保護者との調整が必要 この地域のみ交流事業を続けて行く必要性を検討。旧町村時の姉妹友好都市提携の調整では「地域の交流として継続していく」となっている	



金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線3321
-------	------------	--------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799	地域文化財保存振興事業費(化石を活用した地域振興事業)						

新規	継続	拡大	縮小
			○

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
荘川町には、日本有数の恐竜化石を含む1億3千万年前の地層があり、日本の各分野の古生物研究者から注目を集めている。恐竜化石の発見は子どもたちから大人たちの夢であり、今後も自分たちが育った地域に誇りを持ち、研究者と連携して発掘作業を進めながら、地域振興につなげていく。			
<b>事業概要</b>			
・化石フォーラム開催事業 ・化石発見体験教室開催事業			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
化石フォーラム開催参加者数(人)	103	110	120
化石発掘体験教室開催数(回)	-	7	5
化石発掘体験教参加者数(人)	-	14	20
<b>成果</b>			
今後も化石フォーラムを開催することにより、恐竜や化石に興味をある子供たちの夢を育てることができる。また、高山市の小中学生を対象にした化石教室を開催することにより、古生物に興味を持つ子供たちを育てることができる。			
<b>要求額増減理由</b>			
化石活用委託事業の減			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	ⓓ	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
化石フォーラムは、恐竜化石の発見される地域で開催することに意義がある事業であり、荘川から発見される化石は世界的にも貴重であり、日本における古生物研究においても重要である。今後は一般会計への移行も検討する。			
<b>市長の約束</b>			

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	・荘川地域並びに高山市内に在住する化石に精通する方やボランティアスタッフの発掘が課題である。 ・化石発掘のメッカとしての確立や市の貴重な資源としての活用を今後推進するために、市内における人材の育成が急務である。
	<b>② 本庁所管課 (文化財課)</b>
	荘川地域だけでなく、市内には貴重な化石が産出している地域もあり、保存活用のための人材の育成が必要。
	<b>③ 地域政策課</b>



地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線3321
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799	地域文化財保存振興事業費(文化財標柱等設置事業)						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	400	840	800	要求どおり	800	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	400	840	800		800	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
文化財標柱の設置により、市民に対する文化財の周知を行い、文化財に対する理解と保護意識の高揚を図る。			
<b>事業概要</b>			
石製標柱製作・設置			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
石製標柱設置数(箇所)	-	2	4
<b>成果</b>			
指定文化財の周知と文化財保護の意識高揚			
<b>要求額増減理由</b>			
H23は、H22設置数2基の2倍にあたる4基を設置予定			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
計画する標柱を平成26年度までに地域振興特別予算で全て設置			
<b>市長の約束</b>			
国内外から訪れる多くの観光客に名所旧跡、文化財等をわかりやすく紹介するため、パンフレット、説明版等の整備や、人と人のつながりを大切にする語り部の育成に取り組みます。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (文化財課) 計画に基づき実施する。
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線3321
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799	地域文化財保存振興費(牧戸城跡整備事業)						

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,000	2,000	要求どおり	2,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		2,000	2,000		2,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市指定史跡向牧戸城跡の遺構を測量調査することで、飛騨における戦国末期の歴史を解明する重要資料としての文化財の価値を高める			
<b>事業概要</b>			
牧戸城跡の調査測量			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
調査面積(ha)		-	-
			H23計画
			1
<b>成果</b>			
測量調査をすることにより城郭の全体像が解明され、今後の調査研究が飛躍的に進む。			
<b>要求額増減理由</b>			
新規事業であるため、該当なし			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	◎ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
23年度詳細測量、24年度全体測量を実施し調査を進めていく。	
<b>市長の約束</b>	
合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	<b>① 支所</b>
	当城跡への地域住民の調査研究並びに保護、保存への取り組みは活発であるが、文化財として位置づけには文献調査を行い、確固たる情報を発掘、発見する必要がある。
	<b>② 本庁所管課 (文化財課)</b>
今後の調査・活用の基礎となる測量調査は必要である。	
<b>③ 地域政策課</b>	
調査後に、今後の地域振興につながる施設の活用方針を定める必要あり	

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3312
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域振興事業補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,000	4,500	4,500	要求どおり	4,500	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,000	4,500	4,500		4,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域振興事業を支援する。			
<b>事業概要</b>			
地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助金交付件数(件)	9	5	10
<b>成果</b>			
市民の創意と工夫によって魅力ある地域づくりが推進できる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
引き続き継続する。			
<b>市長の約束</b>			
「合併のメリットを生かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします。」 ・地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3312
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域要望対応事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,500	5,000	6,500	枠配分の調整による	6,500	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,500	5,000	6,500		6,500	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
市有施設で地域からの要望に即応するためのもの			
<b>事業概要</b>			
市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実施箇所(箇所)	6	6	10
<b>成果</b>			
安全・安心・快適な住環境づくりと特色ある地域づくり・地域活性化に資する。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>			
引き続き継続する			
<b>市長の約束</b>			
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性を伸ばします			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

荘川支所

金額の単位は、千円

予算要求課	荘川支所 地域振興課	内線 3311
-------	------------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		荘川地域再発見事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内容	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		1,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

<b>事業の目的</b>			
地域力向上のため、地域の魅力の再発見及び、地域資源の発掘を行う。			
<b>事業概要</b>			
荘川地域自然体験ツアー等 荘川地芝居宣伝PR等			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
グリーンツーリズム促進		組織設立学習会実施	
自然体験ツアー参加者(人)		30	30
自然観察会参加者(人)		30	30
地芝居観光客数(人)		1,250	1,300
<b>成果</b>			
・都市住民との交流が促進、新たな地域資源の再発見や人材発掘が推進により地域活性化を図る。 ・荘川地芝居の関心度・認知度が高まり、誘客促進が図られる。また、若者たちのやりがい創出するとともに、担い手育成や継承への活発化につながる。			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>特別予算としての位置付け</b>	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
<b>事業の今後の方針</b>	
地域活力向上のため、地域の魅力の再発見、地域資源の発掘を行うためH24まで継続する。	
<b>市長の約束</b>	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 ( 地域政策課 )
	③ 地域政策課